

基本理念
私達は必の
こもった医療を
これる病院となった医療を
すれる病院となったの情になった。

編集●独立行政法人国立病院機構高知病院広報誌編集委員会/代表●先山正二/住所●高知市朝倉西町1丁目2番25号/電話 088-844-3111/FAX 088-843-6385

金和6年新年早冬 身の引き締まる思い



―災害、事故にあわれた方々への思いとともに―

NHO 高知病院 院長 先山 正二

能登半島地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り 申し上げますとともに、ご遺族に心よりお悔やみ申し上げます。 被災された多くの方にお見舞い申し上げ、一日も早く被災地 の状況が改善することを願っております。

翌1月2日の羽田空港滑走路上におけるJAL 航空機と被 災地への支援物資輸送の任にあった海上保安庁の航空機 の衝突事故により亡くなられた海保職員の方々にも哀悼の意 を捧げますともに、負傷された方々がすみやかに回復されます ように。

この事故において JAL 機の乗客乗員 379 人が全員脱出できたことは何よりの救いです。乗務員の日頃の訓練、臨機応変な対応、乗客の行動などがこの結果につながったとの報道から、私共医療職も人の命を預かるものとして、業種を超えて日頃から継続した安全対策への取り組みの重要性を改めて認識させられます。事故原因については今後の調査・報告が待たれるところです。

今回の新年早々の2つの事象は当院の近くで生じたわけではありませんが、それぞれに身近なこととして身の引き締まる思いです。今回の地震発災直後、当院のDMAT(災害派遣医療チーム)もスタンバイモードとなりましたが(その後解除)、直接的なことはもとより、当院は高知県・高知市における災害拠点病院の一つであり、確実にやってくるとされている南海トラフ地震に備えて行く必要性と重要性を再認識するとともに、その後の報じられる能登半島被災地における救出や支援状況から発災後1週間は自前で対応する覚悟が必要だと改めて思います。

二つ目は、航空機分野の現在の安全性は過去の事故の教訓により築かれ、重大事故の発生確率は極めて低いとされていますが、ヒューマンファクターズ(人的諸要因)について考え、対応することが不可欠とされています。医療安全においても同様な視点が重要であると思います。そうして、このこ

とに関しても、たゆまぬ取り組みが必要であることは多かれ少なかれ、日々の診療を通して実感していることです。

医療システムも提供する側にヒトがいて、受け取る側もヒトで あり、いわゆる"サービス"を提供するという点においては他 の産業システムと同様ですが、医療においては、多くの場合、 受け取る側である患者さんに対して、検査、投薬、手術な ど、その多少に関わらず何らかの侵襲を患者さんの身体に加 えることにより、患者さんの望む"サービス"を提供しています。 適切な医療が行われたとしても、状態・疾病の回復に至らな いことも多く、医療システムは他の産業のそれとは大きく異なり ます。しかも、患者さんの一人ひとりの状態は非常に多様で あり、またその状態も刻々変化し、適時・適切・臨機応変に その対応が求められることも少なくありません。このように医療 においては多数の要素が相互作用し、その経過や結果を事 前に正確に予測することに困難を伴う複雑システムとされてい ます。世界保健機関(WHO)は、高い信頼性を有する組 織の特徴として、1) 失敗に対する事前の対策、2) 回復力 を高める取り組み、3)任務に対する敏感さ、4)安全の文化、 を挙げています。

「天災はわすれた頃にやってくる」で有名な寺田寅彦先生(高知県出身)は「ものをこわがらなさ過ぎたり、こわがり過ぎたりするのはやさしいが、正当にこわがることはなかなかむつかしい。」と述べており、難しいことではありますが、正しく恐れて、危険要因を徹底して減らすことことが肝要であるということでしょう。

令和6年はその願いとは裏腹な新年で始まりましたが、当院は高知県における唯一の国立病院機構(NHO)病院として、また全国140のNHO病院の一つの病院として当院が果たすべき役割をこれまで通り果たして行く使命感に変わりはありません。当院職員を代表いたしまして、本年もどうぞ当院のことをよろしくお願い申し上げます。

新任医師紹介



リハビリテーション科 川真田 純

この度、10月1日からリハビリテーション科/整形外科にてお世話になることとなりました川真田純(かわまたじゅん)と申します。

徳島県の出身で、"川真田"は、全国的にも珍しく、徳島県に多いとされている苗字です。その成り立ちには諸説あるのですが、私の祖父、父より語り継がれている?内容では、近年取り上げられることが増えました戦国武将、真田幸村が大阪の陣で敗退した際の家来が、落ち武者として徳島県に逃れた際にその名前を隠しながら信仰心を持ち続けるために"真田"の頭に"川"をつけて"川真田"となった、とのことでした。

整形外科領域のなかでも上肢に興味を持ち、研究にあたる中でその分野を突き詰めたい、と感じるようになりました。現在、肩関節における手技は鏡視下手技の発展、リバース型人工肩関節置換術の普及に伴い成績が大幅に向上しましたが、若年者における広範囲断裂・腱板断裂性関節症の手術加療、人工肩関節の長期成績、重症野球肩の競技復帰に関してはまだ発展の余地のある分野であり、やりがいのある分野と感じております。

ご迷惑をおかけすることも多々あるかと存じておりますが、何卒宜しくお願い申し上げます。



皮膚科 加瀬 美咲

10月1日付けで高知大学医学部附属病院から異動になりました皮膚科3年目の加瀬美咲です。私は茨城県出身で、大学進学を機に高知県に来てから今年で高知11年目になります。皮膚科に入局してからは大学病院で勤務していたため、今回初めて大学以外の勤務地で働くこととなりまだまだ慣れないことも多くご迷惑をおかけすることも多いですが、石元先生をはじめとして多くの方々に助けられながら日々を過ごしております。新しい環境で早く皆さんのお力になれるよう、精一杯尽力させていただく所存です。ご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、ご指導ご鞭撻いただけますと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

10月2日付〜1月1日付の人事異動(常勤)								
退職・転出等								
R5.12.18								
謹価	生変	田沙	3 陛広伝植					

福田小田新

▶ R5.12.31			
診療情報管理士	山下	美紀	診療情報管理室
麻酔科医師	藤吉	佑樹	統括診療部
看護師	三井	梨奈	1階北病棟
看護師	小松	桃香	4階北病棟
看護師	濵田	萌瑠	4階北病棟



BELEEZ BELENKE



副看護部長 橘 緑里

2024年「年女」になります。 いよいよ定年を迎えることになります。姉の後を追って、看護学校 に入学、看護師となって愛媛県 の四国がんセンターに就職しました。内科・外科病棟、手術室な どに勤務し、仕事にやりがいをもって仲間とがん看護に取り組みました。そして、管理職の道に進み

22年、四国4県、中国2県の8施設で勤務しました。多くの患者さん、職員の皆さんと関わることができました。管理職となって私が大切にしているのは、人との関わりです。どれだけ人を信じながら関わっていくかということです。そしてどれだけ相手を理解するかということです。自分の価値観を相手に求めるのではなく、相手の価値観を理解し、互いを理解しあうことでことを成し遂げられると思っています。管理職を続ける中で、私自身も成長することができました。これから第2の人生をどう生きるかしっかり考えていきたいと思います。これまで関わった方たちに"感謝"です。ありがとうございます。



5 北看護師中西 香織

新年あけましておめでとうございます。5階北病棟勤務の中西香織と申します。この度年女ということで新年のご挨拶をさせて頂くことになりました。

私は40歳で看護師を目指し高知病院に入職して今年5年目となります。現在は慢性期病棟で勤務し入退院を繰り返す患者さんな

ど長期治療が必要な患者さんの看護にあたっています。最近は高齢者が多く、加齢による様々な臓器の機能低下や認知症など疾患が重なっており対応が難しく悩むことがあります。しかし、先輩方はそのような場面で的確に看護を実践し、その対応によって患者さんに笑顔が戻り落ち着きを取り戻すことも多々あります。慢性期病棟での勤務は決して簡単ではありませんが、患者さんの笑顔や安心した表情を見るたびに、この仕事をしていて良かったと思います。これからも先輩方に学び、患者さんのために全力を尽くしていきたいと思います。

知識もまだ浅く未熟者ですが、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



算定病歷係長 小林 拓馬

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

当院に赴任してはや3年が過ぎようとしております。赴任当初は医事部門の経験が浅く、業務に戸惑うこともありましたが、周りの皆様に助けていただきながら新年を迎えることができました。

今年で3度目の年男になりますが、今年の干支の 「辰」にちなんで、仕事とプライベートどちらも昇竜 の如く上昇気流に乗っていければと思っております。

令和6年度の改定は、6年に一度の診療報酬、 介護報酬及び障害福祉サービス等報酬の同時改定 であり、重要な節目となります。これまで医事部門で 学ばせていただいたことを糧にして、次期改定準備 を進めていくだけでなく、当院の健全な病院運営に 少しでも貢献できるよう精一杯努力する所存ですの で、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



臨床検査技師 野田 涼太

新年あけましておめでとうございます。

臨床検査科の野田涼太と申します。この度、年男ということで新年のご挨拶をさせていただくことになりました。

私は昨年の四月に入職し、あっという間に約一年が過ぎ去るほど、怒涛の一年でした。新人で

戸惑う私を指導してくださる先輩方、関わってくださる スタッフの皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

今年の干支である辰は干支の中で唯一架空の生き物で、縁起のいい生き物とされています。このことから辰年は縁起が良く、今までの努力が実を結び、成功に一気に近づく年だと言われています。世の中は新型コロナウイルスによって一度は不況に陥りましたが、2023年には五類感染症に引き下げられ、ここまで長く縛ってきた鎖も解かれようとしており、2024年はここまで耐えた皆様の努力が実を結ぶ年になる予感がします。コロナウイルスだけでなく、皆様の努力が実を結ぶ年になることを切にお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

外壁洗浄を行いました

企画課 久保、田中、岡﨑

中央監視室川田、小野

令和5年5月から開始した建物外壁の清掃等が 11月末に終了しました。作業期間中は騒音等で大変 ご迷惑をおかけしました。皆様のご協力により概ね予 定とおり作業を行えましたことを感謝申し上げます。

外壁に付着していた苔などの汚れは洗浄作業により 取り除き、タイルやデザインがはっきり見える状態へ回 復しました。また劣化が深刻な箇所については修繕等 の対応を完了しています。

病院全景 (東側より)



交差点改良後(後述)の新たな病院入口付近より撮影

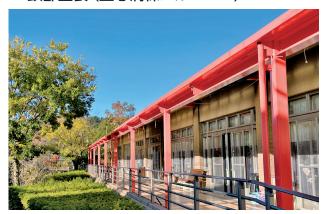
各部の状況

1. 屋根塗装 (正面玄関車寄)



屋根の緑色を「淡く明るい色」へ変更しています。照明はLED灯へ付け替え、街灯と調和を図っています。

2. 鉄部塗装 (重心病棟バルコニー)



柱・梁を「赤珊瑚」をイメージした色へ復元しています。

3. 床面防水塗装 (西側吹き抜け)



春にはガーデンパラソルやベンチを設置しますので 「憩いの場」にお使い下さい。

4. 看板の取替



文字を「国立高知病院」から「国立病院機構高知病院」へ、文字色を「海の青」から「空の青」へ、照明を「外照式」から「内照式(文字自体が発光します。)」へ変更し見やすくしています。

また高知県のご支援により、来院者の交通安全対策向上を目的とし、県道から病院への入口を現在の南側バス停横から東側交差点付近へ移設し、更に交差点を改良して交差点内から進入・退出ができるよう工事準備中です。〔令和6年6月頃使用開始予定〕新しい入口から進入した時、正面に病院名看板が見えます。



5. 洗浄 (屋上部)



「土鳩のねぐら」となっていた屋上の設備機器下方 を徹底して洗浄した後「鳩よけネット」を設置し、できる 限り鳩が進入しないよう対策しています。

6. 安全対策のための緊急措置



2000年に完成して23年が経った建物です。作業中にタイル浮きや防水シーリングの劣化が報告されました。 危険箇所については全て対策(追加工事)を施しました。

7. 急病者対応

6月某日 7:40頃、この日から加わった作業員1名が始業前に急性の心臓疾患を発症し、心肺停止状態となり工事現場事務所内で倒れました。

院内滞在中や出勤途中の医師・看護師をはじめとする 多くの医療スタッフが救命措置を施し一命をとりとめ、 約10日後には入院先の病院から退院されました。

後日、作業員の方から「入院先の病院の先生から『貴方が助かったのは高知病院の方々から早期に救命措置を受けたこと、10分以上心肺停止して後遺症がないのは奇跡的。』と言われました。高知病院の方々には大変感謝している。」とのお話しを頂きました。

8. 作業概要

●清掃面積 延 21,660㎡ (平面 8,035㎡、立面 13,625㎡)

●修繕箇所

9. ベテラン作業員の方々から

約6km分の取替等を行いました。

「この病院の新築工事に来ていた。」との懐古のお話しが 多々ありました。今後も地域の方に支えられ、かわいがっ てもらえる病院であり続けるよう努めていきます。



診療科紹介 (乳腺科)



外科医長 本田 純子

乳腺科はその名の通り乳腺の病気をみる科です。 当院では乳腺科外来として女性1名、外科外来として男性1名が乳腺専門医を取得し診療にあたっています。外来日は月・火・水・金曜日になります。対応する疾患としては乳がんに関する診療が多いです。乳がん検診を受けに来られる方、検診で精査となったり、自覚症状で受診される方、乳がんに対する治療が必要な方々です。マンモグラフィや乳腺超音波検査などを行い、悪性が疑われれば、乳房 MRI や細胞診、組織診などで診断を確定していきます。乳がんの治療は手術治療や、薬物療法、放射線療法などを組み合わせて行うことが多く、治療選択肢はひとつではあ りません。個々に最適と思われる、納得できる治療方法を一緒に決めていきます。乳がんの約1割程度が遺伝性乳がんと言われています。遺伝性かどうかを知ることでご自身だけでなくご家族の健康管理に役立てることも可能です。必要に応じて遺伝性乳がんに関する情報提供や遺伝学的検査にも対応しています。ステレオガイド下マンモトームや乳房再建、リスク低減手術など当院で対応できない事もありますので、その際は可能な施設を紹介します。また、乳がん以外には乳腺の良性腫瘍や乳腺炎・乳腺膿瘍などの診察も行っています。気になることがあればぜひ一度乳腺科を訪ねてみてください。

マンモグラフィについて

マンモグラフィとは乳房専用 X 線装置を使用し乳房を圧迫することで、乳腺組織と脂肪組織を画像化できる検査です。特に視触診では見つけることの困難な病変の一つである非常に微細な石灰化や淡い腫瘤を描出することに優れているため、乳腺疾患の有無及び鑑別診断に有効な検査です。今回はマンモグラフィの撮影方法、乳房を圧迫する理由、放射線被ばくについて簡単に説明します。

【 マンモグラフィの撮影方法 】

マンモグラフィは主に内外斜位方向(以下MLO)撮影と頭尾方向(以下CC)撮影の2方向の撮影を行います。

MLO撮影は乳房を斜め横から圧迫して撮影します。この撮影は、乳房を最も広く描出することができ、乳がん検診において基本となります。



放射線技師 土居 未果

CC 撮影は乳房を上下から圧迫して撮影します。この撮影は MLO 撮影を補完する撮影法で、MLO 撮影では画像化しづらい乳房内側を抽出することができます。

【乳房を圧迫する理由】

マンモグラフィでは乳房を圧迫して撮影します。乳房を圧迫する理由としては主に以下の3つがあります。

- ① 乳腺組織の重なりを分離し、乳房全体が観察できる高画質な写真を得ることができる
- ② 圧迫固定することで、動きによるボケを防止できる
- ③ 乳房の厚みを薄くすることで、放射線被ばくを低減できる

【放射線被ばく】

私たちは日常生活において宇宙線や大地、食物などの自然界から年間約2.4 m Sv の放射線被ばくを受けているといわれています。一回のマンモグラフィで受ける被ばくは、約0.05~0.15 m Sv であり、検査での被爆による健康への被害は非常に低いと考えられています。

最後に、マンモグラフィと聞くと"痛い"というイメージから検査を受けられない方も多いかと思います。乳がんの早期発見のため一人でも多くの方ができるだけ安心して検査を受けて頂けるよう努めて参ります。

MRI撮影装置と 核医学撮影装置の更新



RI検査主任 椿 啓太

当院では 2023 年 10 月より新しい GE 社製の MRI 撮影装置が稼働しました。

MRI 検査とは強力な磁石と電波を用いて撮影を行う検査です。レントゲン検査や CT 検査と違い、放射線を使用せずに検査するため被ばくが無いのが特徴となっています。

装置が新しくなることで新たなアプリケーションが導入されたため、従来の装置と比べてより短時間で検査を行うことが出来ます。また従来のアナログ伝送からデジタル伝送に変わったことでより鮮明な画像が提供できる様になりました。さらに当装置では最新のディープラーニングテクノロジーが導入されており、新たな画像再構成を行うことでさらなる画質の向上が可能となりました。

MRI 撮影装置に引き続き当院では 2023 年 12 月末 より新しく GE 社製の核医学 (RI) 撮影装置が導入 されました。

核医学検査とは放射性医薬品という専用の薬を注射した後に核医学専用のカメラを用いて撮影を行う検査です。検査に用いる薬からは放射線が出ますが放射線の量は微量で、また放射線は時間とともに減少していきます。薬の量も微量のため副作用もほとんどありません。

当装置では新たな画像処理技術が導入され、従来の装置と比べて検査時間が短縮されます。また画質も改善されるため患者さんへの検査時の負担の軽減や診断の向上が期待されます。

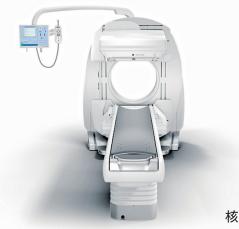
新たな MRI 撮影装置、核医学撮影装置の導入によってさらにより良い医療を患者さんに提供出来ればと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。





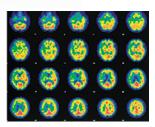


MRI画像



核医学撮影装置





核医学画像

災害訓練を実施して



防災対策委員会 災害訓練グループ/4階南病棟 副看護師長 畑中 麻里子

令和5年9月30日に防災訓練を実施しました。今年度は5年ぶりに厚生労働省が主催となって各都道府県で防災訓練が開催されることとなり、当院も院内訓練と連動して実施しました。

訓練には院内の DMAT 隊員がファシリテーターとなり、プレイヤーとして医師、看護師、助産師、薬剤師、臨床医療工学士、事務員など、総勢 55 名が参加しました。



災害訓練の 目標は「地震 発生時の患者 の受け入れ、 診療のできる」 「災害対策本

部を立ち上げ、病院機能の維持のための流れが理解できる」「高知県の防災訓練と共同して院内の災害訓練の実施ができる」とし、今年度より外来でのトリアージ活動に加え、災害対策本部の立ち上げから計画して、より災害時の実動に即した訓練を行えるように取り組みました。

当日は1階のホールに現場指揮所を中心にトリアージエリア・緑エリア・黄色エリア・赤エリア・黒エリアを設置、3階の会議室に災害対策本部を設置しまし

た。患者役は附属看護学校の学生に協力をいただきました。患者が病院に到着するとトリアージを行い、各エリアに搬送した後、医師・看護師による診察、処置を行いました。現場指揮所は各エリアの情報を取りまとめ、入院・搬送の必要な患者を災害対策本部に報告、各エリアの人員の調整を行いました。災害対策本部では現場指揮所からの報告、各病棟からの情報を



取りまとめ、患者の入院病棟の決定、県への搬送依頼の実施、不足している物資や人員の確保を県に依頼するといった役割を担いました。県への報告は実際に衛星電話を使用して連絡を取り、応援依頼を行ったことによって、他県からDMAT 5 部隊が派遣されました。たくさんのDMAT隊員が駆けつけてくれ、とても心強さを感じました。

訓練に参加したスタッフの振り返りを見ると、初めての参加が多く、記録の方法、動き、情報伝達の方法等、戸惑いを感じたようですが、それぞれが訓練を通しての自分の課題を挙げられており、前向きに取り組まれていたことが感じられました。訓練を行うことで、職員が医療者として使命感を持って有事に備えるという認識を高めることができたと思います。災害はいつ訪れるかわかりません。今後も、組織や体制の準備・他部門と共同する体制を整え、定期的に災害訓練を行っていき、災害拠点病院としての役割を担っていけるように取り組んでいきたいと思います。



国立病院総合医学会に参加して

第77回国立病院総合医学

会が、10月20・21日に広島県

で開催され、特別講演、教育

口演、シンポジウム、パネルディ

令和5年10月20.21日に第

77 回国立病院総合医学会が広

島県で開催されました。全国から

約6000名が参加、私はポスター

セッションで「医療者の N95 マス



スカッションなど数多く行われ、 副看護部長 有意義な学びの時間を過ごすこ 小笠原 あゆみ とができました。また、全国から 約 6000 名の参加があり、多様な医療を担う職員同 士の交流により視野が広がる機会となりました。

一般演題については、全国から応募数 2,115 題があり、看護部からは、5 題発表することができました。今回、私は、研究テーマ「委員会委員長経験の有無による看護師長のマネジメント行動の違い」について口演発表し、座長賞を頂きました。全国の公的医療機関の看護師長を対象にアンケート調査を実施し、病院・看護部の意思決定に関わる委員会委員長の経験が、看護師長のマネジメント行動にど



「有り」が「無し」に比べ、看護師長のマネジメント行動に有意差があり、委員会の中でも教育委員会、新規立ち上げの委員長の経験は看護師長のマネジメント行動に大きく影響していることが示唆されました。

今後は、今回、得られた知見から副看護部長と して、看護師長の看護管理実践への支援に活用することが課題です。

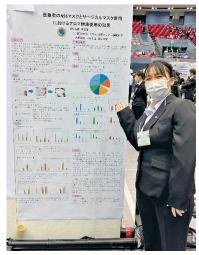


1 階北病棟看護師 クとサージカルマスク併用におけ 川原 沙也佳 るアロマ精油使用の効果」について発表させて頂きました。

このテーマについての研究の動機は、コロナウイルスの流行に伴い、感染対策として N95 マスクを着用し患者ケアを行ってきたところ、頭痛や耳・鼻の痛みが出現し苦痛を感じるようになりました。それは多くのスタッフからも同様な思いがあることが分かり、この状況を少しでも改善したいと思ったことです。研究中はアロマ精油の安全な使用方法の模索からアンケート作成、データ収集、分析などで難航したこともありましたが周囲の支援を受け、やり遂げることができました。また発

表までの1ヶ月はポスター作成に取り組み、内容を伝わりやすくする為にポスターの構成等を考慮して完成することができました。業務をこなしながら研究に取り組むことは大変でしたが、発表当日は心地よい緊張感の中で発表することができ貴重な経験をすることができました。ここで得た学びを糧とし今後も精進して参りたいと思います。

最後に、研究に協力していただいた研究対象者の皆様を始め、研究をご指導していただいた指導者のただいた指導者のあるという。 借りして感謝申し上げます。



療育指導室だより

つくしらんまんフェス



保育士 川上 洋美

重症心身障害病棟(つくし病棟)では年間通して季節を感じとれるイベントを計画しています。

春には病棟敷地内でのピクニック、夏には病棟 テラスでの花火大会、そしてこの秋はテーマを「つ くしらんまんフェス」として色鮮やかな秋をテーマに 療育訓練室にて開催しました。

10月11月の2か月間で106名の利用者さんが様々なコーナーを楽しまれました。

絵の具の感触を肌で感じる"秋のいろどり遊び"では、絵の具の混ざり具合によって素敵な色合いになり、葉っぱや星などの形に切り抜いた台紙に貼るとオリジナルの吊るし飾りが完成しベットサイドへ持ち帰り飾りました。

"森の小道"ではタブレット端末を持って黄色やオレンジに染まった木々の中を進み色々なところに隠れているQRコードを見つけます。秋にちなんだ歌や風景が流れてきて一緒に歌ったり、映像を見たりと何が見られるかドキドキワクワクの散歩道でした。

色々な商品が並ぶ"らんまんマルシェ"に"ストリートピアノ"コーナーもあり、利用者さんは笑顔満開。 洋服やおもちゃ、本、おやつなどお気に入りの商品を見つけて買い物を楽しまれ、職員の弾くピアノに熱い視線を送ったりと一人一人の楽しみ方で参加されていました。

また、江の口特別支援学校からは学校生の授業での映像や授業で制作した作品の展示もあり、「知ってる子がいた!」「べんきょうがんばりゆうね」などの声も聞かれていました。

高知県内各地のキャラクターたちも遊びにきてくれてイベントはもちろん病棟内でも一緒に写真を撮ったり、「どこからきたの?名前教えて!」とたくさん質問したりと大人気でした。

今後も、療育活動や行事を通じて利用者のみな さんの生活の中に「おもしろい!たのしい!やってみた い!」をたくさん感じていただき、笑顔に繋がる支 援を行っていきます























感染管理室だより 看護専門コース公開講座 「感染管理分野」



感染管理室 河村 ひとみ

看護部では平成24年度より認定看護師による専門看護研修を、地域の看護職員の方へも公開講座として開催しています。

今年度の感染管理分野の研修は全6回で構成し、1回目から4回目までは「感染対策の基本」「職業感染防止」「洗浄・消毒・滅菌」「医療処置関連感染防止対策」などの基本的な感染対策に関する内容を行いました。5回目は、「感染事例から感染対策を学ぶ」というテーマでインフルエンザ発生事例をもとに、グループワークを行いました。最終回は、「ノロウイルス感染対策」として吐物処理の演習を行いました。模擬吐物に蛍光塗料を混ぜておき、吐物に触れた後の手袋の汚染を視覚的に確認するなどし、効果的な学習となるよう工夫しました。

今年度は院内から5名の受講申し込みがあり、簡単な修了試験と全講義を受講していただいた3名に修了証をお渡しすることができました。地域の看護職員の方へも公開講座として開催していますが、今年度は残念ながら、院外からの受講申し込みはありませんでした。施設により特性や可能な感染対策についても違いがありますが、研修を担当する私自身にとって、自施設以外の施設での感染対策を考える貴重な研修になります。今後も公開講座として開催できるよう、引き続き努力したいと思います。

6ヶ月という長期間にわたる研修ではありましたが、月に1回、受講者の皆様にお会いできることがとても楽しみで、 あっという間の6ヶ月間でした。受講してくださる皆様にわかりやすく、正しい情報を提供できるよう、資料作成には 毎回悪戦苦闘しました。その分、私自身知識の振り返りや整理ができ大変勉強になりました。

研修後受講者の皆様からは、「感染対策のむつかしさ、重要性が改めて理解できた」「詳細でわかりやすかった」「対策をスタッフにも周知していきたい」などのご意見を頂きました。研修を通してそれぞれの部署での感染対策の実践、改善に、少しでも貢献できればと思っています。また、今後はさらに自己研鑚を積み、より分かりやすい講義ができるよう努力していきたいと思います。



医療安全管理室だより

転倒。転落予防の取り組み



医療安全管理室濵口かおり

医療安全管理室では10年以上前から転倒・転落予防に対して活動を続けています。具体的にはベット周りの環境を患者の身体的状態、精神的状態に合わせ対応をとっています。

まず入院された患者さんに対しては、アセスメントシートに沿って状態をアセスメントします。その内容を患者さんに説明し、スタッフ間で情報を共有します。またスタッフが交替しても同じ説明ができるように、「ベットまわりでの転倒・転落防止対策フローチャート」を活用しています。今年から新たに転倒転落時の衝撃吸収マットを導入しましたのでフローチャートの改訂を進めています。

重症心身障児(者)病棟では骨折防止の小集団チームを立ち上げ、各病棟での取り組み内容をカンファレンスしています。入浴時の移送、移乗、入浴介助に特化しラウンドをおこない、今年度の重症心身障害児(者)病棟の骨折は12月現在で1件、(昨年度5件)と減少しています。

一般病棟では患者さんの高齢化が進み、認知機能の低下をきたしている方が増えている現状があ

ります。認知症の中核症状のために、移動工夫がの外がです。 の介が必要です。 の介がです。 のでは、物の位置を は、物の危険を判断す



る能力の低下など、同世代の健康な高齢者と比べるとそのリスクが上がっています。対策としては、転倒リスクのアセスメントができているか、また入院環境が整っているかを、医療安全管理室の転倒・転落事故防止グループが毎月各病棟のラウンド行っています。結果は各病棟にフィードバックしていますが、病棟での取り組みで疑問やご相談がある場合は病棟スタッフへお問合せ下さい。

今後も患者さんに安心、安全な療養環境を提供できるように努めてまいります。



看護学校だより



61期生の歩み"ウィルセレモニー"の開催

∼学生は決意を新たに日々看護を学んでいます!~

看護学校 教員 露口 絵美

令和5年10月13日(金)、1年生(第61期生)27名は、卒業高校の学校長をはじめ、先生方や保護者の方々、学校・病院関係者に見守られる中、ウィルセレモニーを開催致しました。学生のキラキラ輝く眼差しに4月からの成長を感じるとともに、本校最後の心温まるウィルセレモニーとなりました。





先山学校長からは、「わからないこと・できないことを知り、その時々に必要とされることに真摯に継続して取り組んでいくこと、皆さんが看護学生として与えられた学習機会を大切にし、より実りある実習を行ってほしい。」と力強いメッセージを頂きました。





先山学校長のお言葉に勇気づけられました!!

Guill ceremony

式典の中では、学生各自がキャンドルサービスの灯火に思いを込めながら、これから本格的に始まる実習や、より専門的な看護を学んでいく決意を新たにし、仲間と一緒に看護の道を歩んでいくことを誓いました。

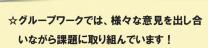
先輩からのエールに感動!!



≪ 日々の学習風景 ※

学生は、様々な授業や演習を通して看護を学んでいます。1月から始まる看護を知る実習IIに向けて、バイタルサイン測定やさまざまな日常生活援助技術の練習をしています。対象者に合わせた看護を根拠をもって実践できるよう、日々学びを深めています。







患者さんに安全で心地よい援助となるよう奮闘中!!



☆ 龍馬の創った高知学の講義 では、自分たちの住む地域を フィールドワークし、そこから 地域の特性と健康の関連性 を探究しました!!

3学年揃った最後の看学祭を開催!!!



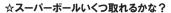
LET'S GO!

令和5年11月10日(金)、11日(土)の2日間にわたり看学祭を開催致しま した。1日目は学内のみ、2日目は地域公開でした。今年度の看学祭のテーマは、 『笑顔満祭~感謝の心を込めて~』でした。日頃からお世話になっている地域の方々 に感謝の気持ちを込めて、笑顔あふれる場となるように準備をすすめてきました。 当日は地域の方々にたくさんご参加いただき大盛況でしたが、コロナ禍明けの久々 の本格的な公開型の看学祭で、催し物・バザー等では参加された方々にお持ちいた だくなど準備不足な点があったかと思います。地域の方々との繋がりを今後も大切 にしていきながら、高知病院附属看護学校の学生として活動し学校を盛り上げてい けたらと考えています。今後ともどうかよろしくお願い致します。

≪模擬店・バザー≫

屋外では、お菓子や飲み物の模擬店とバザーを開催!

体育館のステージでは、有志による歌やよさこい 踊りの披露を行い、ビンゴ大会には地域の方々にも ご参加いただき賑わいました。キッズスペースで は、輪投げやスーパーボールすくい、絵本の読み聞 かせを行いお子さんにも大人気でした。お化け屋敷 は、来ていただいた方に細やかな仕掛けとリアルな 演技で本格的「少女 リカちゃん」のストーリーを体 感してもらいました。





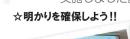
☆募金活動に、沢山のご協力を頂きありがとうございました! 看学祭の収益とともに、特定非営利活動法人みらい予想図様 の活動支援に募金させていただきました。



≪QC 成果発表≫

≪催し物≫

4月から取り組んできた QC 活動の成 果をグループ毎にポスター発表形式で まとめました。投票の結果、最優秀賞 は校内だけでなく、附属病院に赴き、 美化やペンキ塗りなどを職員の方々と 共に取り組んだ風紀グループに決定!!



子育て中の教員が災害の備えをした経験を通して公開講座を 実施しました。幅広い年代の方々に参加いただきました。

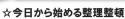


☆新聞紙でスリッパ作り





≪ 公開講座 ≫







≪ 閉会式 ≫



参加いただいた地域の方々と共に、 笑顔溢れる楽しい時間を過ごすこと ができた看学祭でした。

地域医療連携室だより



純子 森本

切以可以 自己演奏会 000000000



地域医療連携 室では、今年度も 外来及び入院患 者さんと職員に癒 しを提供することを 目的として、12月11

日から12月25日までの期間で「クリスマス ミニ演奏会 | を企画しました。演奏者は当院の職員です。クリスマ スソングや映画音楽など誰もが聞いたことのある曲を 選んでくれていました。安心して参加できる環境調整 を行い、積極的に告知を行った結果、病棟から毎日 聞きに来てくださる患者さんも多数いらっしゃいました。 毎日違う演奏者のピアノ演奏、バンド演奏や院内保育 園の園児による歌の発表などたくさんのボランティアの 協力がありました。演奏中は、観客が手拍子しながら 聞いたり、患者さんから曲のリクエストを受け後日の演

奏で披露した り、クリスマス の気分を味わ えるひと時を過 ごすことができ ました。



病診連携フォーラムのご案内

テーマ: 「COVID-19と新興再興感染症 次のパンデミックに備える」

- ●講師:大阪大学大学院医学系研究科 感染制御学 教授 忽那賢志先生
- 日時:令和 6 年 3 月 7 日(木)18:00 ~ 19:30 場所:高知市文化プラザ かるぽーと 小ホール
- 対象者: 高知県内の医療・介護事業所の従事者(先着200人)

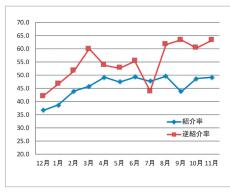
※ホームページにも掲載しております。皆様のご参加をお待ちしております。

高知病院地域連携等概況

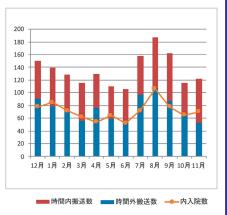
オープンシステム利用状況



紹介率・逆紹介率



救急搬送受診者数



外来診療担当医表

■受付時間 8:15~11:00

■休診日 土曜·日曜·祝日·12月29日~1月3日

(令和5年10月19日現在)



_{独立行政法人} 国立病院機構

高知病院



塩田 博文

〒780-8077 高知県高知市朝倉西町1丁目2番25号 TEL (088) 844-3111 FAX (088) 843-6385 https://kochi.hosp.go.jp/

診	療	科	×	分・診察室	番号	月		火	水	木	金	
内			午前	1 診	8 · 11			小松 直樹		篠原 (第1·第3週) 竹内 (第2·第4週)		
		科	一市」	特別外来	10			岩原 (血液)	松森(糖尿病)	岩原(内科)	-	
			午後	専門外来	6				化学物質過敏症(予約制)			
神	経内	科			12		不定	 期 (院内案内板に掲	示しています。お電話に	てお問い合わせ下さ	(1 ₀)	
ı				1 診	8	岡野	義夫	竹内 栄治	畠山 暢生	竹内 栄治	門田 直樹	
呼吸器	100 器 内	私	午前	0 =0	6			松村 有悟	市原 聖也	町田 久典		
	吸 品 ri レルギー			2 診	12						畠山 暢生	
	-	• • •	午後	専門外来						禁煙外来		
沿	化器内	Ŧ:I	午前	313/1/1	9	林	広茂	池田 敬洋	高橋早代	14:00~15:30 (予約制) 矢野 庄悟	池田 敬洋	
/H	IL AA FI	77	ניא ו		7)	山﨑		西村 直己	伊藤 いづみ (第2・4水曜)	山﨑隆志	760 977	
循環器内		午前		6	₩ ₩	P生心				. 古川 敦子		
	科							伊藤 いづみ	ペースメーカー	口川 教士		
			午後		7				(第2・4水曜) 受付16:00まで			
IJ	ウマチ	科			10	松森	昭憲				松森 昭憲	
				1 診	1	大石	尚文		齊藤 晃士	小倉 英郎 (アレルギー・化学物質)	大石 尚文	
			午前	2 診	2		哲也	髙橋 一平		前田 明彦	高橋 芳夫	
				3 診	(3)	髙橋		小林 希	小倉 由紀子	第3週 医大医師	前田 明彦	
								小倉 由紀子	(アレルギー) 佐藤 哲也	(神経) 小倉 英郎	大石尚文	
小	児	科				大石	尚文	(アレルギー)	(乳健·他)	(アレルギー・化学物質)	(乳健·他)	
				専門外来 (予約制)		小倉 E (アレル		佐藤 哲也 (院外出生乳健:他)	髙橋 一平 (乳健・未熟児)	高橋 芳夫 (未熟児)	前田 明彦 (乳健・他)	
			午後			第1週 医大		(成才山土北陸 18)	///林 希(検診·予防接種)	小倉 由紀子(アレルギー)	(-10/E 100)	
						第2・4週 医大			3 11 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	7,2		
				予防接	種	14:00~16:0	00 (予約制)	14:00~16:00 (予約制)	14:00~16:00 (予約制)	14:00~16:00 (予約制)	14:00~16:00 (予約制)	
外		┡科	午前		5 · 6	東島	潤	福山 充俊 (クーポンがん検診)	福山 充俊	石川 大地 (クーポンがん検診)	金本 真美 (肝臓・胆道・膵臓外来)	
	化器外			午後	専門外来	(5)			福山 充俊		(2 小2570快龄)	(別域 起足 幹城八木)
小	児 外	科	干饭	等门外木				(乳腺外来)		0 1 ===	0.1	
呼	吸器外	外科	午前		8			先山 正二 日野 弘之		先山 正二 日野 弘之	先山 正二(予約制)	
		科				本田	純マ		本田 純子	DEF 54.K		
乳	腺		午前		(5)	(クーポンカ			(クーポンがん検診)			
70	אַמ		午後		(5)				本田 純子 受付15:30まで(クーポンがん検診)		本田 純子 受付15:30まで(クーポンがん検診	
		外 科	左並		1	福田昇司	司(予約制)		福田 雄介	福田 昇司	川真田純	
慗	整形外		私	科	午前		2	福田	雄介			
ェ ル 가	πς ツト	科			(2)	la a						
	<i>π</i> >	科	午後		8	in a				田村竜也		
	<i>π</i> > У۱	科	午後		8	la co			非常勤	田村 竜也 (予約制)		
脳			午後午前	1 診					非常勤 診察時間 9:00~11:00 (予約制) 予約外の方はお問い合わせ下さい			
脳	神経外			1 診	8				診察時間 9:00~11:00 (予約制)		非常勤 受付16:00まで	
	神 経 外	科	午前午後	1 診	8	加瀬		石元 達士	診察時間 9:00~11:00 (予約制)		非常勤 受付16:00まで 石元 達士	
脳皮			午前	1 診	8 8 8			石元 達士	診察時間 9:00~11:00 (予約制) 予約外の方はお問い合わせ下さい	(予約制)	21 110 200 1 111	
	神経外膚	科	午前午後	1 診	8 8 8 (3)		美咲	石元 達士	診察時間 9:00~11:00 (予約制) 予約外の方はお問い合わせ下さい 石元 達士	(予約制)	21 110 200 1 111	
皮	神 経 外	科	午前午後		8 8 8 13 12	加瀬	美咲		診察時間 9:00~11:00 (予約制) 予約外の方はお問い合わせ下さい 石元 達士 中島 英貴(第1・3水曜)	(予約制)	石元 達士 大河内 寿夫 葺石 陽亮	
皮泌	神経外膚	科科科	午前 午後 午前 午前	1 診	8 8 8 3 13 12 9	加瀬大河内	美咲寿夫	葺石 陽亮	診察時間 9:00~11:00 (予約制) 予約外の方はお問い合わせ下さい 石元 達士 中島 英貴 (第1・3水曜) 大河内 寿夫	(予約制)	石元 達士 大河内 寿夫 葺石 陽亮	
皮	神経外膚	科科	午前午後午前	1 診	8 8 8 (3) (2) 9	加瀬	美咲寿夫		診察時間 9:00~11:00 (予約制) 予約外の方はお問い合わせ下さい 石元 達士 中島 英貴(第1・3水曜)	加瀬美咲	石元 達士 大河内 寿夫 葺石 陽亮	
皮泌産	神 経 外 膚 尿 器	科科科科	午前 午後 午前 午前	1 診	8 8 8 3 13 12 9	加瀬大河内 滝川	美咲 寿夫 稚也 宏実	葦石 陽亮 滝川 稚也 甲斐 由佳	影察時間 9:00~11:00 (予約制) 予約外の方はお問い合わせ下さい 石元 達士 中島 英貴 (第1・3水曜) 大河内 寿夫 野口 拓樹 1ヶ月検診 木下 宏実	加瀬 美咲 木下 宏実 滝川 稚也	石元 達士 大河内 寿夫 青石 陽亮	
皮泌	神経外膚	科科科	午前 午後 午前 午前 午前 午前 午前 午前	1 診	8 8 8 3 12 9 7	加瀬大河内	美咲 寿夫 稚也 宏実	葺石 陽亮 滝川 稚也	診察時間 9:00~11:00 (予約制) 予約外の方はお問い合わせ下さい 石元 達士 中島 英貴 (第1・3 水曜) 大河内 寿夫 野口 拓樹 1ヶ月検診	加瀬 美咲	石元 達士 大河内 寿夫	
皮泌産	神 経 外 膚 尿 器	科科科科	午前 午後 午前 午前 午前	1 診	8 8 8 3 12 9 7	加瀬大河内 滝川	美咲寿夫稚也宏実がん検診)	葦石 陽亮 滝川 稚也 甲斐 由佳	影察時間 9:00~11:00 (予約制) 予約外の方はお問い合わせ下さい 石元 達士 中島 英貴 (第1・3水曜) 大河内 寿夫 野口 拓樹 1ヶ月検診 木下 宏実	加瀬 美咲 木下 宏実 滝川 稚也	大河内 寿夫 葺石 陽亮 診察開始 10:00~ 甲斐 由佳 野口 拓樹	

[※] 市町村発行のクーポン券を利用される乳がん検診は、**平日 外科外来/乳腺科外来**にて行っています。診察も希望される場合は事前に外来までお問い合わせください。

塩田 博文

射 線 科

塩田 博文

塩田 博文

[※] 当日の受付は午前11:00までとなっております。